

JSPN-KSPN 若手・中堅小児神経外科医交換留学プログラム

2026年度 交換留学プログラム JSPN派遣小児神経外科医公募のお知らせ

1. 目的

日本小児神経外科学会（JSPN）と韓国小児神経外科学会（KSPN）の交流事業の一環として小児神経外科医交換留学プログラムを実施している。

韓国では欧米的なシステムのもとで症例の集約化が進んでおり、手術件数はソウル大学小児病院、延世大学のSeverance病院では700-800件、この他にもAsan Medical Center, Catholic Medical Universityが300件前後である。腫瘍・先天奇形以外にも血管障害・てんかん・痙攣など全領域に取り組んでおり、その活動性の高さには瞠目すべきものがある。一方でソウル地区以外では小児神経外科の活動は極めて限られているという問題も抱えている。

KSPN-JSPN交換プログラムでは日韓の小児神経外科学会若手・中堅メンバーの臨床を通しての交流をはかることを目的としている。実際の手術・病棟管理・カンファレンスに参加することにより、臨床面のみならず文化面も含め相互の理解を深め、今後国際的に活躍していくきっかけを作るよい機会になることを期待する。

2. 人数・研修期間

人数：JSPNが選出した若手・中堅の小児神経外科医一名

期間：2週間から8週間（特に限定はないが、原則として2ヶ月以内）

3. 応募資格

- ・日本小児神経外科学会会員歴3年以上
- ・脳神経外科専門医取得後15年以内（出産・病気による休職期間は含めない）

※ただし将来的に小児神経外科を目指す専門医試験前や後期研修中の脳神経外科医でも応募は可能

4. 滞在中の経費

旅費・滞在費は個人負担（滞在中の食費なども個人負担）

5. 応募要項

上記に基づき2026年度のJSPN派遣小児神経外科医を公募する。本事業の趣旨を理解し積極的に応募してください。応募にあたっては現在所属している施設長の許諾と研修期間中の業務に支障が生じないよう事前の相談が必要。

応募に際し、添付の応募用紙の指示に従い提出書類を作成し日本小児神経外科学会事務局までe-mailにて送付して下さい。

送付先：日本小児神経外科学会事務局 jspn@narunia.co.jp （メールのタイトルに「KSPN交換留学応募」と記載してください）

提出書類

- ① 応募用紙
- ② 英文履歴書（書式は問わない）
- ③ 業績一覧（論文、学会発表など）
- ④ 本プログラムに応募する動機（A4用紙一枚程度で記載、日本語）
- ⑤ 自己PR（日本語、英語いずれでも可）

6. 応募締め切り

応募締め切り：2026年1月31日

日本小児神経外科学会国際委員会にて協議した上で派遣医師を選出し、理事会の了解をもって最終決定する。

尚、応募医師が無かった場合には、国際委員会での協議を経て派遣医師を推薦する場合もある。

7. 帰国後業務

原則として、帰国後に研修報告を「小児の脳神経」に掲載する。また、日本小児神経外科学会総会での研修体験発表を依頼することもある。研修終了時に各施設あるいはKSPNより研修修了書を発行してもらい、受領した研修修了書のコピーを日本小児神経外科学会事務局に郵送で届け出する必要がある。

2026年1月吉日
日本小児神経外科学会 理事長 埼中正博

国際委員会 理事 朴 永鉉

委員長 室井 愛